

令和6年度 江戸川区立上一色南小学校 人権教育 年間指導計画（第6学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	自分のよいところや、友達のよいところを紹介し合い、互いのよさを認め合う。				友達のよいところを発見し、互いに紹介し合い、より仲を深める。					友達がいることのよさを紹介し合い、かかわり合うことの大切さを理解する。		
各教科・読書科	国語 主人公の心情を想像しその移り変わりを読み取る。	国語 ものの見方や考え方を読み取り、自分なりの意見を表現する。	社会 様々な立場の人々や高齢者の願いを知り、政治の働きについて考える。(子供・高齢者)		国語 テーマについて、立場を決めてパネルディスカッションをする。	読書科 興味をもって物語を読み、考えを広げたり深めたりする。			国語 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。	社会 外国の人々も同じ地球に住む仲間として大切にしようとする心情を養う。		
	体育 ルールを守り、協力しながら運動する経験を通して、公平・協力の態度を身に付ける。	体育(保健) HIV等の病気について理解する。		社会 アイヌの歴史について学ぶ。(アイヌの人々)		社会 差別されてきた人の優れた技術が、江戸時代の文化を支えてきたことを理解する。(同和問題)			体育 友達と協力してゲームに取り組む態度を育てる。	家庭科 家族の一員として、自分にできる仕事を増やそうとする態度を養う。「女性」		
外国語 外国の文化について興味・関心を持ち、外国語を使ってコミュニケーションをとる。「外国人」												
特別の教科 道徳	友情・信頼 互いの理解を深めたりよさを認めたりすることでよりよい人間関係を築いていこうとする意識を高める。「子供」		親切・思いやり 周囲のさまざまな人に対して思いやりの心の伴った親切な行動をしようとする意識を高める。	正直・誠実 自分の間違いや過ちを認め、改める正直さや誠実さを大切にしようとする意識を高める。	公正・公平・社会主義 差別をしない正義のある姿で人と接しようとする生き方へ意識を高める。いじめのない社会の実現のために正義ある姿で人と接しようとする意識を高める。					国際理解・国際親善 他国の人々の生き方への関心を高めるとともに、国際理解と国際親善を求めようとする意識を高める。		
総合的な学習の時間	世界の国々について調べ、外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う意識を高める。											
特別活動	1年生を温かく迎えることで他人を思いやる心を育てる。	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見出し、解決するために話し合う。	ユニセフ募金活動を通して、世界の子供について知り、理解を深める。「子供」	なかよし班活動(縦割り班活動)の中で、異学年の友達の気持ちを考え、行動する態度を養う。					お世話になった先生方や保護者・地域の方へ感謝の気持ちを表す。			
その他	個人面談 家庭との連携を密にし、児童1人1人の実態を把握する。		ふれあい月間(いじめ防止強化月間)		情報モラルの大切さに気付かせる。「インターネットによる人権侵害」			協力して演技したり競技に取り組んだりする。	鑑賞を通して、友達の良さを認め合う。	協力して生活し、望ましい人間関係の在り方について考える。		
	個人面談 家庭との連携を密にし、児童1人1人の実態を把握する。		ふれあい月間(いじめ防止強化月間)		個人面談 家庭との連携を密にし、児童1人1人の実態を把握する。			ふれあい月間(いじめ防止強化月間)	学校運営連絡協議会			

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ↔ =関連的な指導 ≡ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

